

第2回 浜松市立高台中学校運営協議会



朝のあいさつ運動の様子



全国大会に出場した男子バレー部



校内体育大会(9月)



住吉地区敬老会での中学生のダンス



いじめ防止フォーラム(6月)

日 時：令和7年10月17日（金）15：30～16：30

第2回 浜松市立高台中学校運営協議会

令和7年10月17日（金）15：30～16：30

第2会議室

1 開催要件の確認

＜進行：高林 記録：和久田＞

2 会長挨拶

3 校長挨拶

4 議長の選出

5 前回会議録確認

6 熟議

＜進行：議長 記録：和久田＞

（1）高台中生徒の現状、学校全体の課題

- 生徒指導上の現状（いじめ・生徒の様子）（佐藤）
- 1学期学校アンケート（生徒・保護者）分析（高林）

（2）地域人材・企業の活用、今後の方向性について

- 不登校傾向生徒、発達支援学級生徒の体験活動（みかん収穫）について

（川嶋・佐藤）

- 地域人材の活用について（高林）

- ・ CSボランティア募集文書の確認
- ・ CSボランティア募集にあたっての意見交換、情報共有
- ・ 学校運営協議会委員による3年生の面接指導のお願い

7 連絡

＜進行：高林 記録：和久田＞

（1）第3回 令和8年2月6日（金）15：30～16：30

＜熟議内容＞ 本年度のまとめ、来年度に向けて 等

（2）令和7年度学校運営協議会の振り返り（自己評価表）について

令和7年度

高台中学校運営協議会委員名簿

学校運営協議会委員

会長	さいとう 齋藤 健二
副会長	おかもと 岡本 譲
委員	やまざき 山崎 えみ子
委員	わたなべ 渡邊 貴子
委員	さとなか 里中 恵介
委員	きむら 木村 大介
委員	すぎもと 杉本 典之

学校

校長	もりや 守屋 謙一郎
教頭	やまもと 山本 裕司
教務主任	たかばやし 高林 厚志
生徒指導主事	さとう 佐藤 駿一
CS担当職員	つつい 筒井 信行
CS担当職員	かわしま 川嶋 弘美
CSディレクター	わくだ 和久田 鈴香

令和7年度 学校運営協議会 年間計画

令和7年4月1日～令和8年3月31日

※ 委員の過半数の出席がないと開催できません。

回	日時 会場	主な内容 熟議のテーマ 等	備考
1	令和7年 5月29日 木曜日 15:30～16:30 会議室	熟議テーマ (1)学校運営の基本方針について (2)地域人材、企業の活用について (3)夢育やらまいか事業CS加算分に対する意見書について	
2	令和7年 10月17日 金曜日 15:00～16:30 会議室	熟議テーマ (1)高台中生徒の現状、学校全体としての課題 学校評価アンケート結果より (2)地域人材、企業の活用について ・中間報告 ・今後の課題	
3	令和7年 2月6日 金曜日 15:30～16:30 会議室	熟議テーマ (1)本年度の高台中の現状と課題 説明 ⇒ 質疑・応答、熟議 ⇒ 承認 (2)来年度の学校経営について 説明 ⇒ 質疑・応答、熟議 ⇒ 承認 (3)高台中CSが目指すもの 本年度の振り返りと来年度に向けて (自己評価) □ 夢育やらまいかCS加算分の報告	★学校評価の自己評価、学校関係者評価は、教育総務課へ提出、学校HPに公表 ★学校運営協議会の自己評価は、学校運営協議会会長から教育総務課へ提出、学校HPに公表

令和7年度 第1回 高台中学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和7年5月29日（木） 15時30分から16時30分まで
- 2 開催場所 高台中学校 第2会議室
- 3 出席委員 斎藤 健二、岡本 護、渡邊 貴子、里中 恵介、杉本 典之
- 4 欠席委員 山崎 えみ子、木村 大介
- 5 学 校 守屋 謙一郎（校長）、山本 裕司（教頭）、高林 厚志（教務主任、CS担当）
佐藤 駿一（生徒指導主事）、筒井 信行（教諭、CS担当）
川嶋 弘美（教諭、CS担当）、和久田 鈴香（CSディレクター）
- 6 傍聴者 なし
- 7 会議録作成者 和久田 鈴香（CSディレクター）
- 8 議長の選出
司会の高林より、議長の選出について意見を求めたところ、会長を推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。
- 9 協議事項
 - (1) 学校運営の基本方針について
 - (2) 地域人材、企業の活用について
 - (3) 夢育やらまいか事業CS加算分に対する意見書について
- 10 会議記録
司会の高林より、委員総数7人のうち5人の出席があり、過半数に達しているため、議会が成立する旨の報告があった。
 - (1) 学校運営の基本方針について
議長の指示により、校長から学校評価報告書と今年度の学校経営構想について説明があった。続いて、生徒指導主事より、いじめ防止基本方針といじめ防止等に関する今年度の取組について説明があった。委員からは以下の発言があった。
 - ・いじめに関する浜松市全体での取組はあるのか。（岡本委員）
→浜松市は現在、いじめに関して非常に力を入れており、教育委員会からの通達により、各学校でいじめ防止基本方針を作成し、その基本方針を市内の全ての小中学校が学校ホームページに掲載している。重点的な施策として浜松市全体で取り組んでいるところである。先日の校長会においても、辛い思いをしている生徒や保護者がいるということをしっかりと認識した上で、各学校での取組を進めていく必要がある旨を話し合った。（校長）
→教育委員会の指導課より「いじめ対応の手引き」というものが提出されている。
いじめ防止対策推進法が公布され、法律に基づいた対応が求められている。学校でどう動いていけばいいのか共通理解が図れるようなものとして作成されている。（教頭）
 - ・とある運送会社の取組ではあるが、子供が描いた交通安全ポスターを自社トラックに

ラッピングしたところ事故率が激減したといった事例を耳にした。ラッピングされたトラックを運転するドライバーの交通安全意識が高まったことが（事故率激減という）結果に繋がったようだ。いじめに関するポスターを描いてもらい、学校のいろいろなところに張ることでいじめに対する意識変化を促してはどうか。（里中委員）

→健全育成会の標語にいじめに関するものがあれば、それを何らかの形で紹介したらどうか。（会長）

→生徒会長より、いじめ防止フォーラムを受けて、各クラスでいじめを防止するための標語を考え、それを階段の蹴込み板（けこみいた）部分に掲示したい旨、相談を受けているところである。（生徒指導主事）

→自分たちで考え、発言した言葉は「自分ごと」となる。昨年、いじめ防止フォーラムで、子供たちが真剣に議論する姿を見て驚きとともに、信じて任せることで子供たちは「自分ごと」として捉えるようになるのだと感じた。自浄作用が働くことは素晴らしいことであり、これからも子供たちの本音の声を引き出していくたい。

（校長）

→標語もよいが、ポスターも大事だと思う。健全育成会の（標語の）ように書きたい子が書くのではなく、生徒全員が標語かポスターかどちらかを書く（描く）のがいいと思う。そしてその全ての標語またはポスターを掲示するのがいい。（渡邊委員）

・ 昨年、いじめ防止フォーラムを行って効果はあったのか。（渡邊委員）

→「いじめに関する意識は高まった」という肯定的な回答が全校生徒の9割以上という高い水準となった。その意識の高まりによるものか、いじめ事案またはいじめと思われる事案を目撃した生徒から教員への相談件数も増えており、自浄作用が働いているように感じている。（生徒指導主事）

・ 学校ではなく、校外でやっている活動（習字、絵画、ダンスなど）を発表できる場があるとよいのではないか。（杉本委員）

→「子供を地域に還す」「教員の負担軽減」による部活動の地域移行という流れにおいて、教育活動の中で時間を設けるのは難しい。（教務）

→以前は芙蓉祭の合唱コンクールの後、午後に発表する場があったが今はないのか。（渡邊委員）

→コロナ禍から合唱コンクールのみの半日開催となっており、発表の場は設けていない。（教務主任）

→住吉地区では夏の納涼祭でダンスをやっている小中高の学生に発表の機会を与えている。地域主導ではあるが、学校も人選など連携してやっている。書道については、昨年より高台中学校区に住む卒業生の書道講師を招いて、学校を支えていただいている地域の方に向けて年賀状作りを始めた。（校長）

（2）地域人材、企業の活用について

会長より、地域人材及び企業の活用についての意見を求めたところ、委員からは以下の発言があった。

・ 高台中地域の人材のリストがあるとよいのではないか。人材のリストアップを今年度のCSの活動としてやりたい。（渡邊委員）

→委員の皆さまで作っていただけるならありがたい。（校長）

人材のリストアップについては今後の協議会でも引き続き意見を求ることとした。

（3）夢育やらまいか事業CS加算分

教頭より、夢育やらまいか事業CS加算分についての説明があった。意見を求め協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

11 連 絡 事 項

次回、10月17日(金)の第2回協議会はスタート時間が通常より30分早い15時からとなっている。6時間目(14:25~15:15)の途中からではあるが、子供たちの授業の様子をぜひ、見ていただきたい。15時より早い時間から参観していただきてもかまわない。また、以下の学校行事もご都合が合えば、ぜひ見ていただきたい。

- ・いじめ防止フォーラム 6月 6日(金) 体育館 4時間目(11:35~12:25)
- ・芙蓉祭／体育大会の部 9月25日(木) 四ツ池公園グラウンド
- ・芙蓉祭／合唱コンクール 10月30日(木) アクトシティ浜松 大ホール
- ・夢講演会／いぬじゅん氏 12月 2日(火) 体育館
- ・卒業証書授与式 3月18日(水) 体育館

今後の予定

第2回 10月17日(金) 15時00分から16時30分まで

第3回 2月 6日(金) 15時30分から16時30分まで

令和7年度 高台中学校区青少年健全育成会標語コンクール 候補作品

健全育成会では、中学校区の生徒を対象に令和7年度 高台中学校区青少年健全育成会標語コンクールを実施しております。以下の高1～高5が、高台中学校を代表する5つの作品です。また、応募作品の中からいじめ防止をテーマとしたものを、いくつか校内で掲示しようと考えております。いくつかの作品を紹介させていただきます。

作 品	
高1	ありがとう 人から人へ おくりもの
高2	見逃さない 救おう仲間の SOS
高3	スマホより 大切な「時」 そこにある
高4	「大丈夫？」 その一言が 誰かを救う
高5	画面より 目を見て話そう 家族の時間
作 品	
	尊重は いじめ0への 第1歩
	視野を広げて いじめのない 環境へ
	その言葉 知らぬ間に いじめかも？
	辛いこと 抱え込まずに 打ち明けよう
	見て見ぬふり それもいじめの 仲間入り
作 品	
	その言葉 刃物にならないか 確かめよう
	言っちゃってない？ 人を傷つける言葉
	気を付けて その言葉遣い 大丈夫？
	いじめゼロへ 話す言葉に 気をつけよう
	いじめ無し 明るいあいさつ 友づくり

令和7年度 生徒・保護者アンケート結果と分析

生徒、保護者の結果ともに全体的に肯定的な回答の割合が高い。また、多くの設問で昨年度の同時期、2学期の結果に比べ肯定的な回答の割合が上昇している傾向が見られ、1学期の取組みの成果が表れた結果であった。

また、生徒、保護者ともに、「学校の教育目標」「学校経営方針」に関する設問に対する肯定的な回答の割合が多いことから、「幸せな大人になるための学校」の具現化のための取組が浸透し、実現に向かって着実に進んでいることが分かる。

【生徒の結果】○…成果 ▲…課題

良い結果 肯定的な回答の割合

設問4…先生たちは、自ら課題を見つけ、自分で考えて解決する生徒を育成している。

92.0%

設問6…先生たちは、基礎的な学力が身に付くための分かりやすい授業をしている。

95.7%

設問7…先生たちは、タブレットPCを有効に利用して、学習内容の理解を深める授業をしている。94.9%

設問9…先生たちは、いじめのない学校・学級・集団づくりに取り組んでいる。92.6%

設問10…先生たちは、子供に命を大切にする心を教えてくれている。93.7%

設問11…先生たちは、頑張っていることをほめてくれたり、励ましてくれたりする。

93.3%

設問13…私は、授業において課題を自分ごととしてとらえ、自分で考え解決しようとしている。92.9%

○ 「授業における教師の支援への評価について、肯定的な回答の割合が設問6では95.7%、設問7では94.9%と大変高い結果を示した。昨年度より進めていた授業におけるタブレットPCの積極的な活用によって、生徒間の意見交流がしやすくなり、学習がより深まることにつながっている。また、教員が生徒の表れを把握しやすくなつたことで、教師が適切なタイミングと内容の助言を行うことができ、指導がより効果的になった。このことから基礎・基本を身に付けさせ、自らの考えを深める授業につながっていると考えられる。また、自己調整、自己実現に沿った授業の展開も定着されてきており、一定の成果につながっていると考えられる。

- ◇ 全国学力・学習状況調査の結果から第3学年の学習状況が良好であることが分かった。
 <全国学力・学習状況調査 平均正答率>

	本校	県	市	全国
国語	60%	56%	57%	54.3%
数学	59%	51%	52%	48.3%
理科	全国平均並み	※集計方法が異なる		

また、質問調査において、「1当てはまる」と回答した割合が、「1、2年生のときに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか」という設問で本校64.7%（県37.4%全国29.5%）、「分からることや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することはできていますか」という設問で本校41.0%（県25.3%全国27.4%）と良好な状況を示しており、タブレットPCの積極的な活用、自己調整、自己実現の育成につながる授業への取組が展開されている成果が確実に表れている。

- 「いじめ、命の教育」について、肯定的な回答の割合が高い設問9では92.6%、設問10では93.7%で、いじめフォーラム、夢講話の成果が表れている。また、設問11は93.3%であることから、教師と生徒との普段の関わりが良好であることも、いじめ、命の教育の浸透に一定の効果があると考えられる。
- ▲「悩み事の相談のしやすさ」についての設問16で、肯定的な回答の割合が69.4%であり、依然として課題が見られた。昨年度同時期の61.8%と比べ、改善傾向にあるが、教員に相談しやすい雰囲気づくりに努め、日頃の生徒への声掛けを継続し、さらに信頼関係を積み上げていくよう意識したい。
- ▲「家庭学習の定着」についての設問18で、肯定的な回答の割合が61.4パーセントと課題が見られる。昨年度の同時期の52.7%と比べ、改善傾向が見られる。家庭学習の評価の仕方、内容の精選、ICTを活用した学習方法の検討をさらに進め、生徒の家庭学習の定着を図りたい。
- ◇ 「高台グランプリ」についての設問20は、本年度より追加した項目である。年度の活動としてはまだ始まって間もないため、現時点では生徒も成果を実感しにくいところである。学校行事が盛んに行われる2学期を通した結果を基に活動を振り返りたい。

【保護者の結果】○…成果 ▲…課題

良い結果 肯定的な回答の割合

設問1…学校は、「大人になるための学校」であることを意識して教育活動を進めていると思う。83.9%

設問2…学校は、自他を尊重し、他者と協働する生徒を育成していると思う。84.3%

設問11…先生は、頑張っていることをほめてくれたり、励ましてくれたりすると思う。87.2%

設問12…学校行事は、子供たちにとって、所属感や成就感を味わわせるものになっていると思う。86.1%

設問14…お子様は、学校生活を楽しいと感じている。88.7%

設問19…お子様は、学校での出来事を家庭でよく話す。82.3%

設問20…学校は、便りやホームページ、その他の方法で情報をよく発信している。86.1%

○ 設問11…87.2% 設問12…86.1% 設問14…88.7%

これらの結果は昨年度からの結果よりも上昇しており、本年度も肯定的な回答の割合が高いことから、多くの保護者は自分の子供が学校生活を充実して楽しく送ることが出来ていると感じており、学校を信頼していることが分かる。

▲ 「自ら課題を見つけ、解決する力」についての設問4について、肯定的な回答の割合が76.2%と昨年度の同時期とほとんど変わっていない。また、「自らを振り返る力、(自己調整)」についての設問5において、肯定的な回答の割合が72.4%であり、昨年度の同時期の63.4%と比べ上昇し改善傾向にはある。これら2つの項目については、「自己調整、自己実現」に関わる重要な項目であり、生徒は90%の肯定的な回答をしており手ごたえを得られる結果であるが、保護者はあまり実感でいていない現状が分かった。

○▲「悩み事の相談のしやすさ」についての設問16において、肯定的な回答の割合が66.0%で数値としては高くはないが、昨年度の同時期の55.9%と比べ、大きく上昇しており、改善傾向が見られる。学校への信頼感の高まりがこの回答から読み取ることが出来る。生徒との関係性の向上、保護者との信頼貯金のさらなる積み上げを意識していきたい。

▲ 「スマートフォン、SNSの家庭での利用」についての設問21において、肯定的な回答の割合が低い結果となった。ここから家庭におけるルールについて十分話し合うことが出来ていない実態または、話し合ったルールや時間が守ることが出来ていないことが読み取ることが出来る。まずは学活や道徳において、スマートフォン、SNSの利用に関する家庭でのルールを決めるよう生徒に働きかけ、少しずつ家庭への啓発につながるよう地道に取り組んでいく必要がある。

◎ 現在、ほとんどの生徒が落ち着いた生活を送っているが、中にはいじめなどの生徒間トラブル、SNSにおけるトラブルが依然としてなくならない。2学期以降は自らの課題を自らで解決する場を学習だけでなく、生徒指導面でいじめやトラブルの未然防止のために自ら考えさせる場面をより多く設定したり、特別活動面では二大行事への積極的な取り組

みを促すと共に高台グランプリを生徒が自治的に進めたりして、学校生活のあらゆる場面で意図的に仕掛け、生徒の「自己調整、自己実現」の力がより高まり、本物の力として身に付くことにより、生徒の成長を保護者が実感する、そのような取組を意識したい。

令和7年度 1学期 学校アンケート(生徒用)

1、当てはまる 2、どちらかといえば当てはまる 3、どちらかといえば当てはまらない 4、当てはまらない 5、わからない

		全体	1年	2年	3年			全体	1年	2年	3年
設問1 私は、「大人になるための学校」であることを意識して学校生活を送っている。	1	53.7%	49.3%	42.1%	68.7%	設問11 先生たちは、頑張っていることをほめてくれたり、励ましてくれたりする。	1	66.0%	65.0%	57.2%	75.5%
	2	37.9%	34.3%	49.7%	29.4%		2	27.3%	25.0%	34.6%	22.1%
	3	4.1%	7.1%	5.0%	0.6%		3	1.9%	2.1%	2.5%	1.2%
	4	1.3%	3.6%	0.6%	0.0%		4	0.4%	0.0%	1.3%	0.0%
	5	3.0%	5.7%	2.5%	1.2%		5	4.3%	7.9%	4.4%	1.2%
設問2 先生たちは、自他を尊重し、他者と協働する生徒を育成している。	1	63.0%	66.4%	52.8%	69.9%	設問12 学校行事に一生懸命に取り組み、感動を得ることができた。	1	62.1%	55.0%	54.7%	75.5%
	2	28.6%	22.9%	36.5%	25.8%		2	26.6%	24.3%	35.2%	20.2%
	3	1.3%	2.1%	0.6%	1.2%		3	3.2%	5.7%	3.8%	0.6%
	4	0.2%	0.0%	0.6%	0.0%		4	1.1%	1.4%	1.9%	0.0%
	5	6.9%	8.6%	9.4%	3.1%		5	6.9%	13.6%	4.4%	3.7%
設問3 先生たちは、生徒自身のよさを生かして、何事にも計画的に粘り強くやりとおす生徒を育成している。	1	58.4%	64.3%	50.3%	61.3%	設問13 私は、授業において課題を自分ごととしてとらえ、自分で考え解決しようとしている。	1	56.3%	51.4%	55.3%	61.3%
	2	31.6%	23.6%	37.7%	32.5%		2	36.6%	37.9%	37.1%	35.0%
	3	2.4%	2.9%	1.9%	2.5%		3	3.9%	7.9%	3.1%	1.2%
	4	0.9%	1.4%	0.6%	0.6%		4	0.4%	0.7%	0.0%	0.6%
	5	6.7%	7.9%	9.4%	3.1%		5	2.8%	2.1%	4.4%	1.8%
設問4 先生たちは、自ら課題を見つけて、自分で考えて解決する生徒を育成している。	1	64.3%	61.4%	61.0%	69.9%	設問14 私は、学校生活を楽しいと感じている。	1	64.5%	67.9%	61.6%	64.4%
	2	27.7%	28.6%	29.6%	25.2%		2	25.1%	24.3%	27.7%	23.3%
	3	1.3%	1.4%	1.3%	1.2%		3	3.5%	1.4%	1.9%	6.7%
	4	0.9%	0.7%	0.6%	1.2%		4	2.4%	2.9%	1.9%	2.5%
	5	5.8%	7.9%	7.5%	2.5%		5	4.5%	3.6%	6.9%	3.1%
設問5 先生たちは、今の自分の状況を客観的に捉え、それに合った目標を設定する力を育成している。	1	56.9%	58.6%	51.6%	60.7%	設問15 私は現在、将来に対する夢や希望をもっている。	1	47.4%	53.6%	49.1%	40.5%
	2	32.9%	30.0%	34.6%	33.7%		2	24.2%	22.1%	22.6%	27.6%
	3	2.4%	2.9%	2.5%	1.8%		3	11.3%	10.7%	10.7%	12.3%
	4	0.4%	0.0%	0.6%	0.6%		4	6.7%	5.7%	6.9%	7.4%
	5	7.4%	8.6%	10.7%	3.1%		5	10.4%	7.9%	10.7%	12.3%
設問6 先生たちは、基礎的な学力が身に付くための分かりやすい授業をしている。	1	66.7%	73.6%	55.3%	71.8%	設問16 私は、学習や生活、悩み事について、先生方に相談しやすい。	1	40.0%	37.9%	38.4%	43.6%
	2	29.0%	20.7%	40.9%	24.5%		2	29.4%	28.6%	27.0%	32.5%
	3	1.9%	2.1%	1.3%	2.5%		3	14.5%	14.3%	14.5%	14.7%
	4	0.4%	1.4%	0.0%	0.0%		4	7.6%	7.9%	10.1%	4.9%
	5	1.9%	2.1%	2.5%	1.2%		5	8.4%	11.4%	10.1%	4.3%
設問7 先生たちは、タブレットPCを有効に利用して、学習内容の理解を深める授業をしている。	1	65.2%	67.9%	54.1%	73.6%	設問17 私は、困ったことや悩みを相談できる友人がいる。	1	68.4%	67.1%	66.0%	71.8%
	2	29.7%	27.1%	36.5%	25.2%		2	19.5%	20.7%	21.4%	16.6%
	3	1.7%	2.9%	1.9%	0.6%		3	4.3%	2.1%	5.0%	5.5%
	4	0.2%	0.0%	0.6%	0.0%		4	3.0%	3.6%	3.1%	2.5%
	5	3.2%	2.1%	6.9%	0.6%		5	4.8%	6.4%	4.4%	3.7%
設問8 先生たちは、生徒一人ひとりを理解し、大切にしている。	1	60.4%	67.1%	52.2%	62.6%	設問18 私は、家庭学習の時間が十分に確保できている。(学年+1時間 例:2年生…2+1=3時間)	1	29.4%	41.4%	28.9%	19.6%
	2	30.3%	22.1%	35.2%	32.5%		2	32.0%	27.1%	37.1%	31.3%
	3	2.2%	2.1%	1.9%	2.5%		3	20.1%	12.1%	18.2%	28.8%
	4	0.4%	0.0%	0.6%	0.6%		4	13.9%	15.0%	8.8%	17.8%
	5	6.7%	8.6%	10.1%	1.8%		5	4.5%	4.3%	6.9%	2.5%
設問9 先生たちは、いじめのない学校・学級・集団づくりに取り組んでいる。	1	70.3%	75.0%	62.3%	74.2%	設問19 私は、学校での出来事を家庭でよく話す。	1	54.1%	57.9%	50.3%	54.6%
	2	22.3%	21.4%	25.2%	20.2%		2	27.1%	26.4%	30.2%	24.5%
	3	2.2%	0.7%	2.5%	3.1%		3	10.0%	7.9%	10.7%	11.0%
	4	0.6%	0.0%	1.3%	0.6%		4	6.3%	5.7%	5.0%	8.0%
	5	4.5%	2.9%	8.8%	1.8%		5	2.6%	2.1%	3.8%	1.8%
設問10 先生たちは、子供に命を大切にすることを教えてくれている。	1	72.7%	73.6%	67.3%	77.3%	設問20 「高台グランプリ」は学校を生徒自身でよい方向へ導くためのものとして生徒が活発に取り組んでいる。	1	63.0%	60.7%	61.0%	66.9%
	2	21.0%	21.4%	22.0%	19.6%		2	26.2%	24.3%	26.4%	27.6%
	3	1.5%	0.0%	2.5%	1.8%		3	3.7%	5.0%	3.8%	2.5%
	4	0.4%	0.0%	1.3%	0.0%		4	1.5%	0.7%	1.9%	1.8%
	5	4.3%	5.0%	6.9%	1.2%		5	5.6%	9.3%	6.9%	1.2%

令和7年度 1学期 学校アンケート(生徒用)

1. 当てはまる 2. どちらかといえば当てはまる 3. どちらかといえば当てはまらない 4. 当てはまらない 5. わからない

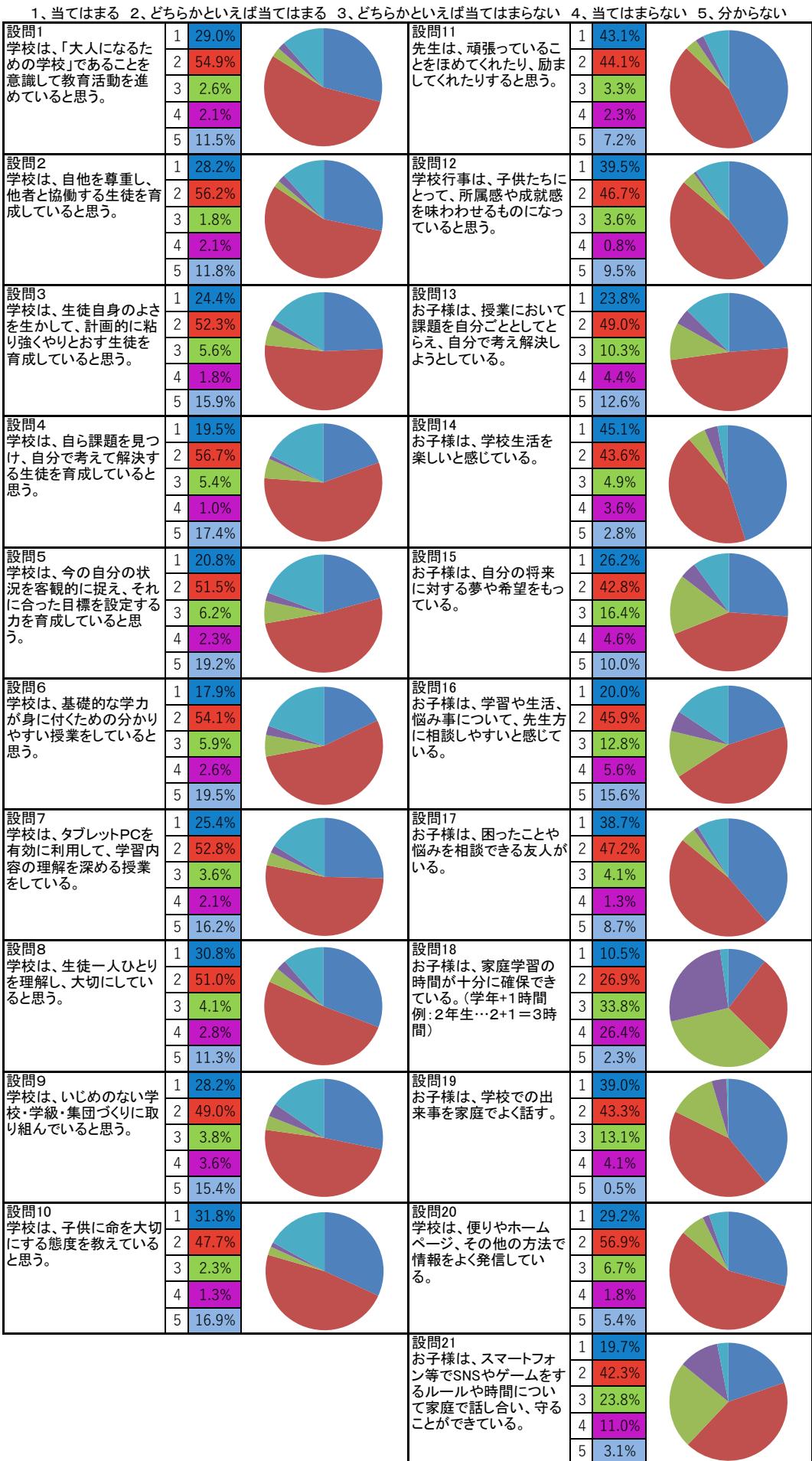
	全体	全体のグラフ		全体	全体のグラフ
設問1 私は、「大人になるための学校」であることを意識して学校生活を送っている。	1 53.7% 2 37.9% 3 4.1% 4 1.3% 5 3.0%		設問11 先生たちは、頑張っていることをほめてくれたり、励ましてくれたりする。	1 66.0% 2 27.3% 3 1.9% 4 0.4% 5 4.3%	
設問2 先生たちは、自他を尊重し、他者と協働する生徒を育成している。	1 63.0% 2 28.6% 3 1.3% 4 0.2% 5 6.9%		設問12 学校行事に一生懸命に取り組み、感動を得ることができた。	1 62.1% 2 26.6% 3 3.2% 4 1.1% 5 6.9%	
設問3 先生たちは、生徒自身のよさを生かして、何事にも計画的に粘り強くやりとおす生徒を育成している。	1 58.4% 2 31.6% 3 2.4% 4 0.9% 5 6.7%		設問13 私は、授業において課題を自分ごととしてとらえ、自分で考え方解決しようとしている。	1 56.3% 2 36.6% 3 3.9% 4 0.4% 5 2.8%	
設問4 先生たちは、自ら課題を見つけ、自分で考えて解決する生徒を育成している。	1 64.3% 2 27.7% 3 1.3% 4 0.9% 5 5.8%		設問14 私は、学校生活を楽しいと感じている。	1 64.5% 2 25.1% 3 3.5% 4 2.4% 5 4.5%	
設問5 先生たちは、今の自分の状況を客観的に捉え、それに合った目標を設定する力を育成している。	1 56.9% 2 32.9% 3 2.4% 4 0.4% 5 7.4%		設問15 私は現在、将来に対する夢や希望をもっている。	1 47.4% 2 24.2% 3 11.3% 4 6.7% 5 10.4%	
設問6 先生たちは、基礎的な学力が身に付いたための分かりやすい授業をしている。	1 66.7% 2 29.0% 3 1.9% 4 0.4% 5 1.9%		設問16 私は、学習や生活、悩み事について、先生方に相談しやすい。	1 40.0% 2 29.4% 3 14.5% 4 7.6% 5 8.4%	
設問7 先生たちは、タブレットPCを有効に利用して、学習内容の理解を深める授業をしている。	1 65.2% 2 29.7% 3 1.7% 4 0.2% 5 3.2%		設問17 私は、困ったことや悩みを相談できる友人がいる。	1 68.4% 2 19.5% 3 4.3% 4 3.0% 5 4.8%	
設問8 先生たちは、生徒一人ひとりを理解し、大切にしている。	1 60.4% 2 30.3% 3 2.2% 4 0.4% 5 6.7%		設問18 私は、家庭学習の時間が十分に確保できている。(学年+1時間 例:2年生…2+1=3時間)	1 29.4% 2 32.0% 3 20.1% 4 13.9% 5 4.5%	
設問9 先生たちは、いじめのない学校・学級・集団づくりに取り組んでいる。	1 70.3% 2 22.3% 3 2.2% 4 0.6% 5 4.5%		設問19 私は、学校での出来事を家庭でよく話す。	1 54.1% 2 27.1% 3 10.0% 4 6.3% 5 2.6%	
設問10 先生たちは、子供に命を大切にする心を教えてくれている。	1 72.7% 2 21.0% 3 1.5% 4 0.4% 5 4.3%		設問20 「高台グランプリ」は学校を生徒自身でよい方向へ導くためのものとして生徒が活発に取り組んでいる。	1 63.0% 2 26.2% 3 3.7% 4 1.5% 5 5.6%	

令和7年度 1学期 学校アンケート(保護者用)

1、当てはまる 2、どちらかといえば当てはまる 3、どちらかといえば当てはまらない 4、当てはまらない 5、分からぬ

	全体	1年	2年	3年		全体	1年	2年	3年	
設問1 学校は、「大人になるための学校」であることを意識して教育活動を進めていると思う。	1 29.1%	34.9%	22.4%	30.0%	設問11 先生は、頑張っていることをほめってくれたり、励ましてくれたりすると思う。	1 43.2%	49.2%	34.3%	46.2%	
	2 54.8%	49.2%	59.7%	55.4%		2 44.0%	37.3%	50.7%	43.8%	
	3 2.6%	2.4%	3.7%	1.5%		3 3.3%	3.2%	2.2%	4.6%	
	4 2.0%	1.6%	2.2%	2.3%		4 2.3%	2.4%	3.7%	0.8%	
	5 11.5%	11.9%	11.9%	10.8%		5 7.2%	7.9%	9.0%	4.6%	
設問2 学校は、自他を尊重し、他者と協働する生徒を育成していると思う。	1 28.2%	29.4%	25.4%	30.0%	設問12 学校行事は、子供たちにとって、所属感や成就感を味わわせるものになっていると思う。	1 39.6%	41.3%	29.9%	47.7%	
	2 56.1%	54.8%	61.2%	52.3%		2 46.5%	42.9%	55.2%	41.5%	
	3 1.8%	0.8%	3.0%	1.5%		3 3.6%	4.0%	3.7%	3.1%	
	4 2.1%	1.6%	0.7%	3.8%		4 0.8%	0.8%	0.7%	0.8%	
	5 11.8%	13.5%	9.7%	12.3%		5 9.5%	11.1%	10.4%	6.9%	
設問3 学校は、生徒自身のよさを生かして、計画的に粘り強くやりとおす生徒を育成していると思う。	1 24.5%	28.6%	18.7%	26.2%	設問13 お子様は、授業において課題を自分ごととしてとらえ、自分で考え方をしている。	1 23.9%	24.6%	19.4%	27.7%	
	2 52.2%	46.0%	55.2%	55.4%		2 48.9%	48.4%	53.7%	44.6%	
	3 5.6%	5.6%	6.7%	4.6%		3 10.3%	11.1%	11.2%	8.5%	
	4 1.8%	0.8%	1.5%	3.1%		4 4.4%	3.2%	1.5%	8.5%	
	5 15.9%	19.0%	17.9%	10.8%		5 12.5%	12.7%	14.2%	10.8%	
設問4 学校は、自ら課題を見つけて自分で考えて解決する生徒を育成していると思う。	1 19.5%	23.0%	17.2%	18.5%	設問14 お子様は、学校生活を楽しいと感じている。	1 45.2%	50.0%	42.5%	43.1%	
	2 56.7%	55.6%	53.7%	60.8%		2 43.5%	39.7%	47.0%	43.8%	
	3 5.4%	4.0%	6.7%	5.4%		3 4.8%	4.0%	7.5%	3.1%	
	4 1.0%	0.8%	0.7%	1.5%		4 3.6%	1.6%	2.2%	6.9%	
	5 17.4%	16.7%	21.6%	13.8%		5 2.9%	4.8%	0.7%	3.1%	
設問5 学校は、今の自分の状況を客観的に捉え、それに合った目標を設定する力を育成していると思う。	1 20.9%	25.4%	15.7%	21.5%	設問15 お子様は、自分の将来に対する夢や希望をもっている。	1 26.2%	27.8%	21.6%	29.2%	
	2 51.5%	50.8%	50.0%	53.8%		2 42.8%	42.9%	47.0%	38.5%	
	3 6.2%	4.8%	4.5%	9.2%		3 16.4%	17.5%	16.4%	15.4%	
	4 2.3%	3.2%	2.2%	1.5%		4 4.6%	4.0%	3.7%	6.2%	
	5 19.1%	15.9%	27.6%	13.8%		5 10.0%	7.9%	11.2%	10.8%	
設問6 学校は、基礎的な学力が身に付くための分かりやすい授業をしている。	1 18.0%	20.6%	14.2%	19.2%	設問16 お子様は、学習や生活、悩み事について、先生方に相談しやすいと感じている。	1 20.1%	20.6%	14.9%	24.6%	
	2 54.0%	50.8%	59.0%	52.3%		2 45.9%	46.8%	46.3%	44.6%	
	3 5.9%	3.2%	7.5%	6.9%		3 12.8%	13.5%	14.2%	10.8%	
	4 2.6%	2.4%	2.2%	3.1%		4 5.6%	4.0%	6.7%	6.2%	
	5 19.5%	23.0%	17.2%	18.5%		5 15.6%	15.1%	17.9%	13.8%	
設問7 学校は、タブレットPCを有効に利用して、学習内容の理解を深める授業をしている。	1 25.4%	26.2%	24.6%	25.4%	設問17 お子様は、困ったことや悩みを相談できる友人がいる。	1 38.7%	38.1%	36.6%	41.5%	
	2 52.8%	48.4%	53.7%	56.2%		2 47.2%	46.8%	49.3%	45.4%	
	3 3.6%	2.4%	4.5%	3.8%		3 4.1%	3.2%	6.0%	3.1%	
	4 2.0%	1.6%	3.0%	1.5%		4 1.3%	1.6%	0.7%	1.5%	
	5 16.2%	21.4%	14.2%	13.1%		5 8.7%	10.3%	7.5%	8.5%	
設問8 学校は、生徒一人ひとりを理解し、大切にしていると思う。	1 30.8%	34.1%	26.9%	31.5%	設問18 お子様は、家庭学習の時間が十分に確保できている。(学年+1時間) 例: 2年生…2+1=3時間	1 10.6%	13.5%	6.0%	12.3%	
	2 51.0%	49.2%	53.7%	50.0%		2 27.0%	29.4%	26.1%	25.4%	
	3 4.1%	2.4%	6.0%	3.8%		3 33.8%	32.5%	38.8%	30.0%	
	4 2.8%	3.2%	1.5%	3.8%		4 26.4%	23.0%	25.4%	30.8%	
	5 11.3%	11.1%	11.9%	10.8%		5 2.3%	1.6%	3.7%	1.5%	
設問9 学校は、いじめのない学校・学級・集団づくりに取り組んでいると思う。	1 28.4%	38.1%	21.6%	25.4%	設問19 お子様は、学校での出来事を家庭でよく話す。	1 39.1%	46.8%	38.1%	32.3%	
	2 48.8%	41.3%	55.2%	50.0%		2 43.2%	38.1%	47.8%	43.8%	
	3 3.8%	2.4%	5.2%	3.8%		3 13.1%	11.9%	10.4%	16.9%	
	4 3.6%	1.6%	3.0%	6.2%		4 4.1%	3.2%	3.7%	5.4%	
	5 15.4%	16.7%	14.9%	14.6%		5 0.5%	0.0%	0.0%	1.5%	
設問10 学校は、子供に命を大切にする態度を教えていると思う。	1 31.9%	38.9%	25.4%	31.5%	設問20 学校は、便りやホームページ、その他の方法で情報をよく発信している。	1 29.3%	34.1%	25.4%	28.5%	
	2 47.6%	41.3%	53.7%	47.7%		2 56.8%	50.8%	59.7%	60.0%	
	3 2.3%	0.8%	3.0%	3.1%		3 6.7%	8.7%	4.5%	6.9%	
	4 1.3%	0.8%	1.5%	1.5%		4 1.7%	0.0%	4.5%	0.8%	
	5 16.9%	18.3%	16.4%	16.2%		5 5.4%	6.3%	6.0%	3.8%	
設問21 お子様は、スマートフォン等でSNSやゲームをするルールや時間について家庭で話し合い、守ることができている。					設問21 お子様は、スマートフォン等でSNSやゲームをするルールや時間について家庭で話し合い、守ることができている。	1 19.8%	27.0%	20.1%	12.3%	
						2 42.2%	39.7%	46.3%	40.8%	
						3 23.9%	23.0%	21.6%	26.9%	
						4 11.0%	7.1%	11.2%	14.6%	
						5 3.1%	3.2%	0.7%	5.4%	

令和7年度 1学期 学校アンケート(保護者用)



令和7年10月吉日

高台中学校区地域住民のみなさま

高台中学校運営協議会会長 斎藤 健二
浜松市立高台中学校長 守屋謙一郎

高台中学校運営協議会（コミュニティスクール）ボランティア協力のお願い

平素より、子どもたちの健やかな成長のために温かい御支援、御協力をいただき、誠にありがとうございます。浜松市では、全ての市立中学校において「コミュニティスクール（以下CS）」の取組を推進しております。CSとは地域のみなさまと学校が一体となって子どもを育てていく仕組みです。高台中学校のCSでは、「地域人材を活用した教育活動」を柱のひとつとして活動を進めております。この活動に賛同し、御協力をいただける方を「高台中CSボランティア」としての登録をお願いいたしました。御案内申し上げます。

＜御協力をお願いしたい活動＞

1、中学生へ向けての講話…20分～50分程度

生き方、職業講話、専門分野など、生徒の視野を広げるお話をいただきたいです。

2、高校入試面接練習の模擬面接官

社会体験をもとに、入試前に生徒へのアドバイスをいただきたいです。

3、社会体験活動の受け入れ

希望する生徒を対象に、社会体験等を計画しています。体験活動の受け入れが可能な場所を募集しています。

＜御登録にあたってのお願い＞

- ・ 御登録をいただいても、必ず依頼があるとは限りません。学校の教育計画や希望内容により、必要なときに個別に御相談させていただきます。
- ・ 依頼があった際にも、日程や内容等の御都合が合わない場合は、お断りいただいても構いません。無理のない範囲での御協力をお願いします。
- ・ 御登録いただいた情報は、CS及び学校関係職員で適切に管理し、他の目的には使用いたしません。

高台中学校運営協議会
担当：高林厚志
渡邊貴子（委員）
TEL：053-471-5474（高台中）

＜登録方法＞ ※以下の用紙に必要事項を記入して学校に直接ご提出いただくか、QRコードを読み取って回答をお願いいたします。

お名前	
ご住所	
ご職業または所属	
ご協力可能な内容（上記1～3）	
連絡先（電話番号、メールアドレス）	
その他特記事項（対応可能な曜日、時間）	



6月2日に令和7年度の第1回地域クラブ活動協議会が行われました。

生徒の豊かなスポーツ・文化芸術活動を実現するために、今年度も協議していきます！



浜松市における「休日の部活動の地域展開※」について

※「地域スポーツ・文化芸術創造と部活動改革に関する実行会議」にて地域移行より名称を変更



○令和8年9月以降、平日の学校部活動は継続し、休日は地域クラブ活動へ移行する。
(体制が整わない場合は部活動指導員による学校部活動を経て地域クラブ活動へ移行)

○地域の多様な団体が運営団体となって地域クラブ活動を運営する。

○市が定めた要件を満たした団体を、市が認定する地域クラブ「はまくる」として登録する。

☆今後の浜松市の動向について、生徒や保護者、地域の方々、教員等に積極的に情報を発信します。

↓↓「休日の部活動の地域展開に関するガイドライン（はまくるガイドライン）」↓↓

の策定に向けて協議を継続

はじめに

第1章 基本理念と活動指針

- 1 市の基本理念・全体像
- 2 市が認定する地域クラブ「はまくる」について
- 3 はまくるの活動指針

第2章 はまくるに参加するために

- 1 はまくる参加に向けての流れ
- 2 はまくる加盟クラブの運営をしたい方へ
- 3 はまくる加盟クラブに指導者、スタッフとして参加したい方へ
- 4 はまくる加盟クラブに参加したい生徒、保護者の方へ

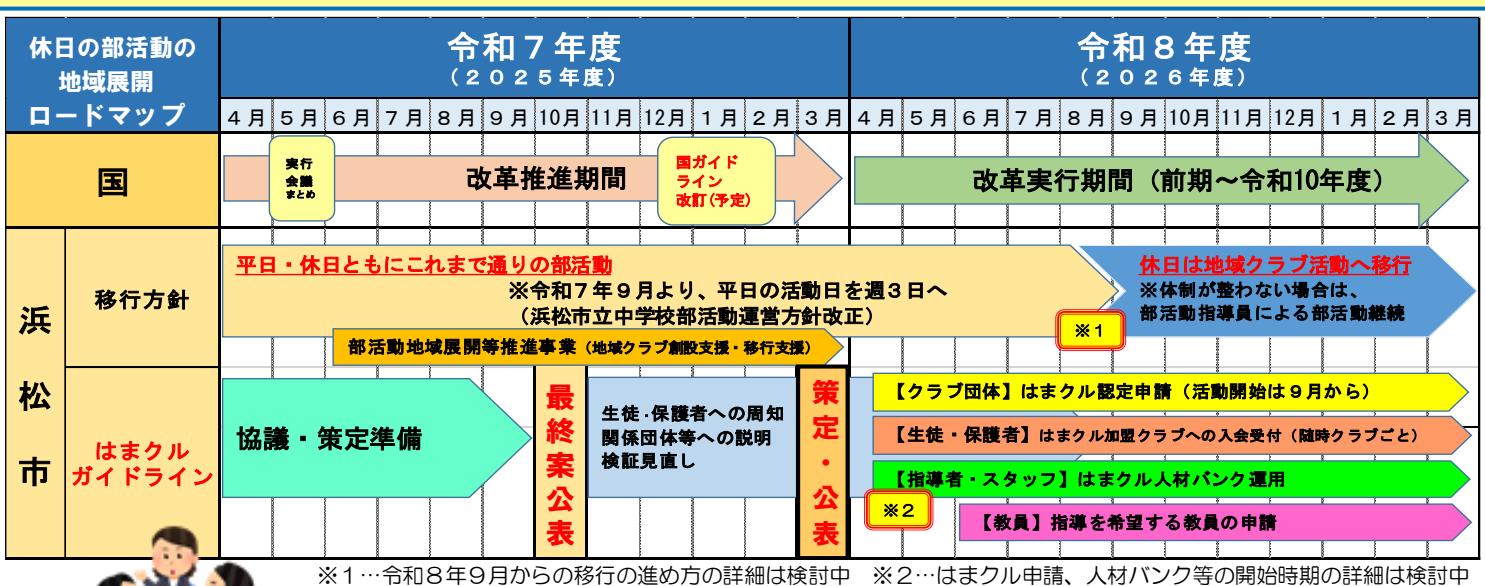
第3章 その他

- 1 熱中症やけが等の対応
- 2 ガイドラインの見直し
- 3 問い合わせ先



【第1回地域クラブ活動協議会の様子】

※令和7年10月にガイドライン策定の予定でしたが、最終案公表とし、検証・見直しをしながら3月に完成版を策定・公表していきます!!



第1回地域クラブ活動協議会議事録は

浜松市HPに掲載されています。



・第1回地域クラブ活動協議会議事録

はまつ

地域クラブ活動だより

No.10

令和7年10月3日(金)
浜松市地域クラブ活動協議会
事務局／学校教育部
学校・地域連携課、指導課

9月5日に行われた第2回地域クラブ活動協議会では、10月に(案)を公表します

「休日の部活動の地域展開に関するガイドライン」を中心に協議しました。

【浜松市「休日の部活動の地域展開」に関するガイドライン(案)】

はじめに

第1章 基本理念と活動指針

- 1 市の基本理念・全体像
- 2 市が認定する地域クラブ「はまくる」について
- 3 はまくるの活動指針

第2章 はまくるに参加するために

- 1 はまくる参加に向けての流れ
- 2 はまくる加盟クラブの運営をしたい方へ
- 3 はまくる加盟クラブに指導者、スタッフとして参加したい方へ
- 4 はまくる加盟クラブに参加したい生徒、保護者の方へ

第3章 その他

- 1 熱中症やけが等の対応
- 2 ガイドラインの見直し
- 3 問い合わせ先



＜委員からのご意見＞

クラブの負担を減らすために手続きを簡素化し、事務局が処理しやすい体制を整える必要がある。

指導者の研修については、質の担保と人員確保のバランスを考える必要がある。

学校施設の利用は、セキュリティ対策やルールの整備をすることで安心して活動できる環境を整えたい。

学校も含めて市民への周知・広報を丁寧に進め、問合せに対応できる体制を整えるべきである。

浜松市「休日部活動の地域展開等推進事業」の実証事業がスタートしました!!

※業務委託事業者：アスフィール株式会社

○新規市認定地域クラブの創設支援（創設支援モデル）・天竜中学校区



○既存クラブの市認定地域クラブへの移行支援（移行支援モデル）

- ・東部地区サッカークラブ
- ・可美サッカークラブ
- ・春野陸上クラブ
- ・浜松シリウスソフトボールクラブ
- ・浜松 Amigo バレーボールクラブ
- ・浜名湾游泳協会
- ・与進ソフトテニスクラブ



各クラブが抱える課題に応じて具体的な検証を進めています！

休日の部活動の地域展開に関する業務を円滑に進めるために…

学校・地域連携課内に

部活動地域展開グループが新設されました



第2回地域クラブ活動協議会議事録は

浜松市HPに掲載されています。



【第2回地域クラブ活動協議会の様子】



・第2回地域クラブ活動協議会議事録

(様式1)

学校番号 (小・中)

令和7年度 学校運営協議会自己評価表

浜松市立()学校運営協議会長

＜本年度の目標＞

学校教育目標を『大人になるための学校 高台中学校』とする高台中の現状を知り、『特色ある高台中CS』として高台中生が大人になるための支援をする。

＜評価項目1＞ 学校運営の基本方針について熟議することができたか。

⇒ ア よくできた イ できた ウ あまりできなかった エ できなかった
(理由)

＜評価項目2＞ 承認した学校運営の基本方針に沿った、教育活動の充実につながる学校支援活動などについて熟議を進めることができたか。

⇒ ア よくできた イ できた ウ あまりできなかった エ できなかった
(理由)

＜評価項目3＞ 協議会での協議結果について、十分な情報発信を行ったか。

⇒ ア 充分に行った イ 行った ウ あまり行わなかった エ 行わなかった
(理由)

＜評価項目4＞ 今年度の評価を踏まえた来年度の目標

<記入上の留意点>

(様式1)

学校番号 (小・中)

令和7年度 学校運営協議会自己評価表

浜松市立 () 学校運営協議会長

<本年度の目標>

※【重要】<評価項目1～3>と<来年度の目標>は、委員個人の評価ではなく、協議会としてまとめた評価を記載する。

<評価項目1> 学校運営の基本方針について熟議することができたか。

⇒ ア よくできた イ できた ウ あまりできなかった エ できなかった
(理由)

※ 参考資料【熟議チェックシート】の評価項目1をもとに、振り返る。

※ 委員個人の評価ではなく、協議会としての評価を記載する。

※ 学校運営の基本方針（自校の学校教育目標や「育てたい力」等）について、協議した内容を簡潔に評価する。（1～2点でよい。）

<評価項目2> 承認した学校運営の基本方針に沿った、教育活動の充実につながる学校支援活動などについて熟議を進めることができたか。

⇒ ア よくできた イ できた ウ あまりできなかった エ できなかった
(理由)

※ 参考資料【熟議チェックシート】の評価項目2をもと、振り返る。

※ 成果・課題等を簡潔に記載する。方法論だけではなく、「育てたい力」や「目指す子供の姿」とのつながりをポイントにする。（1～2点でよい。）

<評価項目3> 協議会での協議結果について、十分な情報発信を行ったか。

⇒ ア 充分に行行った イ 行った ウ あまり行わなかった エ 行わなかった
(理由)

※ 協議会での協議結果（会議録への記載内容等）について、どんな方法による情報発信を行ったか、それによってどのような効果があったのか等を振り返って記載する。

<評価項目4> 今年度の評価を踏まえた来年度の目標

※ 1～2点に絞り、記載する。

※ 学校運営協議会は、会議体であるため、会議体として相応しい目標を設定する。委員が、個人としてボランティア活動に参加することは想定されるが、学校運営協議会がボランティア活動の主体となることは想定していない。

★ 自己評価の結果については、学校ホームページで公表する。

(様式2)

令和7年度 学校運営協議会自己評価表

委員名 ()

＜本年度の目標＞

学校教育目標を『大人になるための学校 高台中学校』とする高台中の現状を知り、『特色ある高台中CS』として高台中生が大人になるための支援をする。

＜評価項目1＞ 学校運営の基本方針について熟議することができたか。

⇒ ア よくできた イ できた ウ あまりできなかった エ できなかった
(理由)

＜評価項目2＞ 承認した学校運営の基本方針に沿った、教育活動の充実につながる学校支援活動などについて熟議を進めることができたか。

⇒ ア よくできた イ できた ウ あまりできなかった エ できなかった
(理由)

＜評価項目3＞ 協議会での協議結果について、十分な情報発信を行ったか。

⇒ ア 充分に行った イ 行った ウ あまり行わなかった エ 行わなかった
(理由)

＜評価項目4＞ 今年度の評価を踏まえた来年度の目標

(様式2)

令和7年度 学校運営協議会自己評価表

委員名 ()

<本年度の目標>

--

<評価項目1> 学校運営の基本方針について熟議することができたか。

⇒ ア よくできた イ できた ウ あまりできなかった エ できなかった
(理由)

- ※ 参考資料【熟議チェックシート】の評価項目1をもとに、振り返る。
- ※ 委員個人の評価ではなく、協議会としての視点で評価する。
- ※ 学校運営の基本方針（自校の学校教育目標や「育てたい力」等）について、協議した内容を簡潔に評価する。

<評価項目2> 承認した学校運営の基本方針に沿った、教育活動の充実につながる学校支援活動などについて熟議を進めることができたか。

⇒ ア よくできた イ できた ウ あまりできなかった エ できなかった
(理由)

- ※ 参考資料【熟議チェックシート】の評価項目2をもとに、振り返る。
- ※ 委員個人の評価ではなく、協議会としての視点で評価する。
- ※ 成果・課題などを簡潔に記載する。方法論だけではなく、「育てたい力」や「目指す子供の姿」とのつながりをポイントにする。

<評価項目3> 協議会での協議結果について、十分な情報発信を行ったか。

⇒ ア 充分に行った イ 行った ウ あまり行わなかった エ 行わなかった
(理由)

- ※ 協議会での協議結果（会議録への記載内容等）について、どんな方法による情報発信を行ったか、それによってどのような効果があったのか等を振り返って記載する。
- ※ 委員個人の評価ではなく、協議会としての視点で評価する。

<評価項目4> 今年度の評価を踏まえた来年度の目標

- ※ 委員個人の目標ではなく、協議会の目標を記載する。
- ※ 学校運営協議会は、会議体であるため、会議体として相応しい目標を設定する。委員が、個人としてボランティア活動に参加することは想定されるが、学校運営協議会がボランティア活動の主体となることは想定していない。
- ★ 自己評価の結果については、学校ホームページで公表する。

【参考資料】

【熟議チェックシート】

できている もう少し

氏名（ ）

評価項目 1		校長の説明を聞いて、分からぬ用語や疑問に感じたことを遠慮なく質問し、それに対して理解・納得できる回答が得られた。
		基本方針の承認にあたり、校長の説明を聞き置くだけでなく、よりよい学校運営のために委員が建設的な意見を発言できた。
		委員が、学校教育目標や学校運営の基本方針についての内容を理解し、共有した。
		学校評価などの評価結果を生かした改善について確認した。
		学校運営について、委員が率直に意見を述べることができた。
評価項目 2		学校の教育目標と学校支援活動とのつながりを意識して、協議会で協議を重ねた。
		熟議の結果、学校、家庭、地域がそれぞれ実行すべきこと、役割分担が明確になった。
		これまで行われてきた学校支援活動についても、教育目標とのつながりや学校、家庭、地域の役割分担を考え、見直すことができた。
		協議会で決定し、実施した学校支援活動について、振り返りや反省を行った。

10/15
ふさわしいリーダーに

柳田 花帆

浜松市高台中2年

リーダーとして望ましい人柄とは、人それぞれ意見がちがうと思います。多くの人は「責任感がある人」と答えると思います。私もその意見に賛成です。

他に「まわりのことをよく見られる人」がふさわしいと思います。リーダーは主にみんなのことを引っ張ったり、まとめたりします。みんなのことを考える必要があるため「まわりをよく見られる人」がふさわしいと思います。

私は転校してきて2ヶ月がたった頃に、生徒会の書記に推薦されました。私が務まるかどうか、不安でいっぱいでした。一つ一つに責任をもって行動し、まわりのことをよく見て、日々生活していきたいです。

9/13
言葉 想像力持て發し

清水 鈴華

浜松市高台中2年

私は「いじめ防止フォーラム」という学校行事に参加した。今回は「無自覚ないじめ」について考えた。

意見の中で「自分に適切な場に身を置くべきだ」というのがありました。私は「確かに」と思うとともに「社会では自分に合わない場所でも対応していく必要があるのでないか」と考えた。

私は話し相手を被害者にしないためにも、身近な人がいじめの加害者にならないためにも「相手が受け取る言葉」について考え、発することに注意をはらう。そう誓つた。いじめで苦しむ人を生まないよう、想像力をもって相手と接していく必要があるので。

R7.9/5

次世代から

生徒会長選 出馬で財産

植 美月

濱野 莉穂

浜松市高台中2年

私たち高台中学校の教育目標は「大人になるための学校」です。

生徒会長選挙で私は落選しました。結果を聞いた瞬間はとても悔しくて、涙が溢れました。夜遅くまで原稿を書き直して演説の練習を一生懸命準備してただけに、本当に残念でした。でも、今は少し気持ちが落ち着いてきて「選挙に出てよかったです」と思えるようにならきました。応援してくれた友達や先生がいたこと、自分の考えをみんなの前で

話すという経験ができたことは大きな財産だと思います。また、当選した人の演説を聞いて「『うう伝え方もあるんだな』と学ぶことができました。自分にはまだ足りない部分があることを今回の選挙で知ることができました。

今回の経験で自分の弱さと向き合い、次にどうすれば成長できるかを考えるきっかけになりました。これからも学校のためにできることを探して、行動していきたいと思います。

この講演会を通して「大人は毎日がテスト」という言葉が印象に残りました。果たしてそのテストは楽しいのでしょうか。丸山さんは言えます。

丸山さんはすれ違った人全員にが行われました。丸山さんは遠州鉄道の社長などとして活躍されていて、幸せな大人になった一人とも言えます。

幸せな大人になるために、当たり前のことを当たり前にするといふことを意識して生活していくことです。

